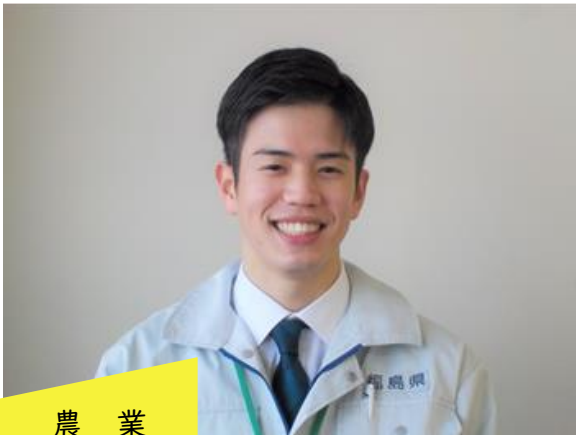




INTERVIEW

## 福島で、実現する。

あなたが実現したいことは、なんですか？



農業

2021年度新規採用職員インタビュー

「高めよう!広めよう!福島の農業生産!」

所属

県南農林事務所

農業振興普及部 地域農業推進課

Q. 現在の仕事内容とそのやりがいについて教えてください。

A. 私が所属する県南農林事務所は、県南地域の農林業や農村の振興に関する業務を行っています。

その中で私は、水稻や大豆をはじめとする作物の生産振興を中心に、農作業の安全確保や農薬の空中散布の適正な実施のための指導・助言、農薬技術確認試験等の業務を担当しています。農業に携わる方々の技術や経営向上に直接関わる仕事なので、非常にやりがいを感じています。



↑ 農作業安全講習会の様子

Q. 県職員を志望した理由を教えてください。

A. 福島県は復興の歩みを着々と進めていますが、農業の分野では未だに多くの問題を抱えています。

中でも、風評等の諸問題の解決に貢献したいと思い、県の農業に一番近くで関わることのできる県職員を志すようになりました。



Q. 福島県職員として、実現したいこと、目標としていることは何ですか。

A. 県職員を志すきっかけにもなった農産物の風評被害等の払拭について取り組んでいきたいと考えています。福島県の農産物が震災以前よりも魅力的になるように、さまざまな面で尽力していきたいです。

また、オールラウンドな職員になることです。普及や研究、行政等、様々な業務内容がある中で、どの業務を担当しても適切で柔軟な仕事ができるように、まずは目の前の課題に対して一つ一つ丁寧に取り組んでいきたいと思います。

Q. どうやって仕事を覚えていますか。

A. 昨年度までの資料や書籍等を活用していますが、疑問に思ったことはすぐに先輩方に相談するようにしています。後で同じ質問を繰り返さないように、記録を残すことを心掛けています。



↑ 航空防除の実施計画をもとに養蜂家の位置を確認



↑ 航空防除の手続きを説明

Q. あなたをキーワードで伝えるとしたら、どんな言葉が思い浮かびますか。

A. 「農業振興」「風評払拭」「ドローン」「ベース」「ラーメン巡り」

Q. 「ラーメン巡り」について教えてください。

A. おいしいものを食べるのが大好きで、特にラーメンが好きです。現在勤務している白河市の白河ラーメンのように、福島県はおいしいものがたくさんあるので、これからの異動先で様々な食文化に触れられることが楽しみです。